

第67回日本医学放射線学会総会
ランチョンセミナー

2008
4

6

日 12:10-13:00

会場：パシフィコ横浜 303

非アルツハイマー型認知症の SPECT画像

動画と音声でわかる認知症。
アルツハイマーばかりが認知症ではない!

座長

小川 敏英 先生

鳥取大学医学部 病態解析医学講座
医用放射線学分野 教授

演者

朝田 隆 先生

筑波大学 臨床医学系 精神医学 教授

非アルツハイマー型認知症の

SPECT画像 動画と音声でわかる認知症。 アルツハイマーばかりが認知症ではない!

核医学は脳血流や代謝などの脳機能に密接に関係する情報が定量的に得られることが特徴である。また、最近の統計画像解析の進歩と普及により、従来の方法では判定が困難であった脳機能異常部位を画素の単位で検出することができるようになった。特に認知症の分野では統計画像解析が日常診療のレベルで広く行われるようになり、脳血流などの核医学データが認知症の鑑別診断などにより有効に活用されるようになってきている。本セミナーでは、脳神経核医学に造詣の深いお二人の先生をお迎えしております。認知症について理解を深めるとともに、脳血流SPECTを認知症の日常診療に利用する上で有意義なものになると考えます。

日本脳神経核医学研究会 運営委員長

桑原 康雄

About JCNN

日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的としています。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科などで実際の診療に携わる臨床医、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、脳核医学に関する多くの課題について議論する場を設定して、検査法の確立、臨床使用のためのガイドラインの作成、国際的な枠組みの中で情報交換などを行っていきます。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

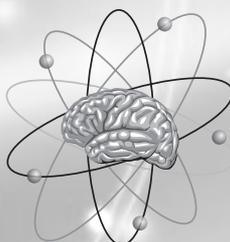
日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F

日本コンベンションサービス株式会社内

E-mail: infojcnn@convention.co.jp

Tel: 03-3508-1214 Fax: 03-3508-1302



JCNN